



●健康な保育園生活を送るために

あおぞらルーム

◇登園前にはお子さんの体調をよく見ましょう◇

朝ぐずる、泣く、食欲がない、顔色が悪い、眠れない、咳、鼻水が出るなど・・・不調に気づいたときは早めに受診しましょう。家庭で休養するだけで治ることもあります。体調不良や体調に不安があるときは無理に登園せず、ご家庭で様子を見るようお願いいたします。

◇嘔吐物・便のついた衣類などの取り扱いについて◇

厚生労働省の「保育所における感染症対策ガイドライン」に沿って感染症の対策をとっています。

ガイドラインに従い、園内での感染拡大を防ぐために、嘔吐物・便のついた衣類等は園内で洗わず、ビニール袋に入れてご家庭にお返しします。保護者の方々にはご負担になると思いますが、ご理解とご協力をお願いします。

◇許可書の必要な感染症について◇

園のしおりでもお知らせしています通り、感染症の種類によって、感染症回復後登園を再開する際には、主治医記載の登園許可書または保護者記載の登園届を提出していただいています。

※登園許可書は園書式(意見書)または医療機関の書式、どちらでも構いません。診断を受けた際は、園へ連絡をいただきますようお願いいたします。

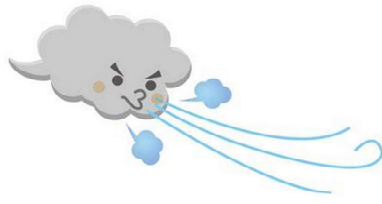
◇受けることのできる予防接種は

計画的に受けましょう◇

保育園は同年代の子どもたちが長時間一緒に生活しているため、病気に感染する機会が多くなります。ワクチンで防ぐことのできる病気は予防接種を受けて防ぎましょう。



新しい環境での疲れに加え、乾燥や寒暖差による体調不良やアレルギーも気になる季節。服装や保湿などの工夫で、元気をキープしましょう。



春の 5K に要注意！！



強風 春は気圧配置の特徴から風が吹くことが多い時期です。
乾燥 風が強いと洗濯物がよく乾くように、肌や喉も強風で乾燥しやすくなります。
寒暖差 季節の変わり目には特に1日の中での寒暖差が大きいです。
花粉 風に乗って、花粉症の人の大敵・スギ花粉もたくさん飛来します。
黄砂 大陸からもアレルギーのもとになる黄砂がやってきます。

●園医の先生を紹介します！

健診のときに相談できます。気になる場所などあれば、事前に職員にお話してください。

内科健診

エヴァーグリーンこどもクリニック
 小児科 **江崎 勝一先生** です。
 年2回(4月・10月)
 ぱれっと保育園に行き診察を受けます。

歯科検診

多摩杉田歯科クリニック
 歯科 **杉田 明裕先生** です。
 全クラス 年1回(6月)



身体測定や健診の結果は「けんこうノート」に記入します。確認したら、サインをして返却してください。
 また、**予防接種**を受けたり、**多摩市の乳幼児健康診断**を受けたら記載してお知らせください。

自己紹介
看護師です。

子どもたちが毎日元気に過ごせるようお手伝いさせていただきます。

